

なんばパークス屋上庭園

2017年7月7日



懐かしの
南海ホークス



シマトネリコ花序



キョウチクトウ

アレクサンダー大王の軍隊をも
中毒させた毒を木全体に持つ。
乾燥や塩害、公害にも強い。



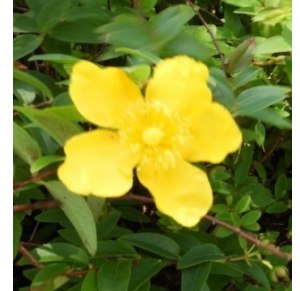
アナベル

アメリカノリノキの
園芸品種。装飾花が
多く、てまり咲き。



サンゴミズキ花後

花はミズキに似た白の4弁花。
秋の落葉の頃から、鮮やかな
サンゴ色になるのでこの名に。



キンシバイ

オトギリソウ科。葉は
対生。ビョウヤナギ
よりオシベが短い。



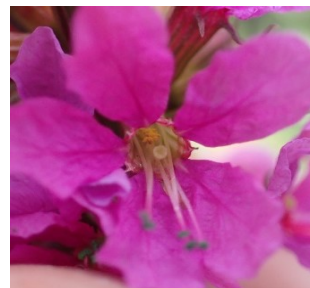
ガマ

下部は雌花穂で、すぐ上に雄の
花穂が接してつく。花粉は蒲黄
(ほうおう)といい、止血剤になる。



ミソハギ

葉は十字対生で茎には
4稜あり。花弁4~6
で縁は波状。花は1.5cm



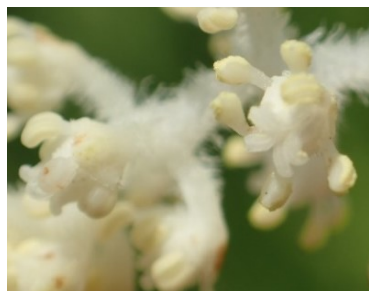
ミソハギ 中花柱花

雄しべが長く メシベの
柱頭も見えているので
中花柱花。



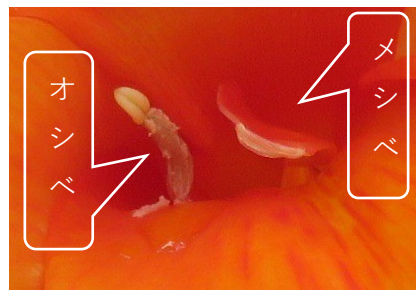
ハンゲショウ

1つの花穂に100個以上
花をつける。花に蜜は無く
甲虫等が花粉を食べに来る



ハンゲショウ花拡大

花弁は無く、オシベは6個
メシベは1個で4裂する。



カンナ オシベ6個のうち

5個は花弁状に変化し1個だけ
花粉をつける。メシベはヘラ型



コーストバンクシア

花柱は花被より長く
葉の裏は白っぽい。



ヒースバンクシア

細い葉がヒースに似る。
花は小さな花の集合。